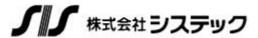
SIM-100

取扱説明書

平成13年 1月10日



〒783-0014 高知県南国市元町1丁目8番2号

TEL: 0 8 8 - 8 6 4 - 0 1 6 0 FAX: 0 8 8 - 8 6 4 - 0 1 6 6

** 目次 **

1 . ‡	概要	2
2 . \$	製品構成	2
3 .=	モデム本体外観図及び各部の働き	2
3	3 - 1 . 外観図	2
3	3 - 2 . 各部の働き	3
4 .	仕様	3
5.	RS-232C 仕様	4
5	5 <i>- 1 . コネクタピン配置(</i> D-sub <i>9 ピン)</i>	4
5	5 - 2 . 通信仕様	4
5	5 - 3 . 通信スピード設定	5
6.	コマンド一覧、設定表	6

1.概要

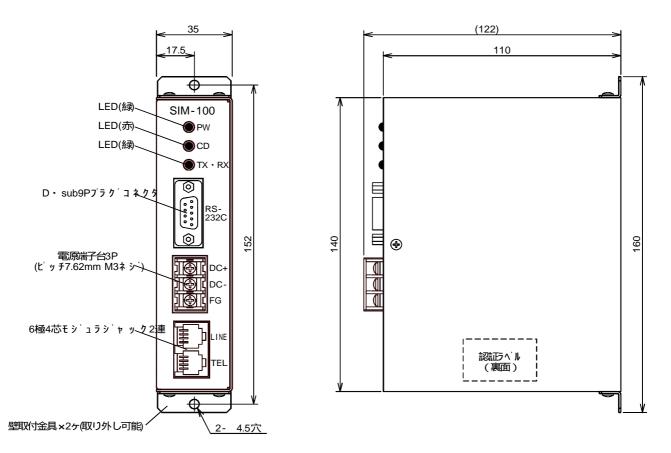
産業用汎用モデムとして開発された本装置は、通信速度を最大 2400bps とし、ノイズ 等に対する耐環境性を備え、また自己復帰性があるので無人運用に適しています。 A T コマンド対応にしているのでアプリケ・ションソフトの開発が容易です。

2.製品構成

No	項目	内容	数量
1	モデム本体	SIM-100	1
2	モジュラーケーブル	6極2芯 2m	1
3	取扱説明書	本冊子	1

3.モデム本体外観図及び各部の働き

3 - 1 . 外観図



ケース材質:SPCC t0.8 表面処理:マンセル値Y7/1半ツヤ焼き付け塗装

3 - 2 . 各部の働き

1) PW LED (緑): 電源投入時、点灯します。

2) CD LED (赤):接続時、点灯します。

3) TX・RX LED (緑): データ交信時、点灯します。

4) RS-232C 9 P(オス): RS-232C による、通信コネクタで、パソコン等と接続します。

(ピン配置は5項5-1.D-sub9ピンに記載)

5) DC+ : 電源の + 5 √ を接続します。6) DC- : 電源のグランドを接続します。

7) FG : アース線を接続します。

8) LINE:付属ケープルで電話回線を接続します。

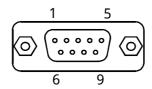
9) TEL : 外付電話機を接続します。

4. 仕様

項	仕様	内容
1	電源	DC + 5V (± 10%) 200mA 以下
2	動作環境	温度 0~50 、湿度 35~85%RH
3	回線種別	一般公衆回線/専用回線(3.4KHz)
4	寸法	$35(W) \times 122(D) \times 160(H)$
5	モデム通信部	全二重 V.22bis 通信スピード 2400bps , 1200bps , 300bps
6	外部インターフェース (RS-232C)	調歩同期式(非同期式)19200,9600,4800,2400bps (DIP SW により選択可) 詳細は通信仕様の通信スピード設定5-3項参照

5 . RS-232C 仕様

5 - 1 . コネクタピン配置 (D-sub 9 ピン)



各ピンの入出力は下記の表に対応します。

ピン番号	記号	内 容			
1	CD	N.C(無接続)			
2	RD	OUT(受信データ)			
3	SD	IN(送信データ)			
4	ER	6番と内部で接続			
5	SG	シグナル グランド			
6	DR	4番と内部で接続			
7	RS	IN (送信要求)			
8	CS	OUT (送信可)		OUT (送信可)	
9	CI	N.C(無接続)			

5 - 2 . 通信仕様

通信速度 : 19200, 9600, 4800, 2400bps (内部 DIP SW により、1つを選択可)

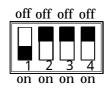
通信フォーマット: スタートビット 1

データビット 8

パリティー 無し

ストップビット 1

5 - 3 . 通信スピード設定



左記、出荷時の 19200bps です。

内部ディップスイッチの設定により、通信スピード(RS-232C)が可変できます。

SW1	SW2	SW3	SW4		設定内容(通信スピード)
on	off	off	off	19200bps (出荷時)	
off	on	off	off	9600bps	
off	off	on	off	4800bps	
off	off	off	on	2400bps	

注意) 2 つ以上の通信スピードの選択あるいは通信スピードの設定を行わない際は 通信不能状態となります。必ず 1 つの通信スピードを選択してください。

6.コマンド一覧、設定表

Sレジスタ

__ 初期値

コマンド	内 容	書式	説明
S0	自動着信する、呼出	ATS0= <n></n>	<u>n=0</u> 自動着信しません。
	し回数の設定	(n =0 ~ 255)	n=1~255 n回目の呼出しを受けると
			自動着信します。
S1	呼出し回数の確認	ATS1?	読み出し専用。
S7	接続待ち時間の設定	ATS7= <n></n>	<u>S7=50 (50 秒)</u>
		(30~60)	ダイヤルしてから接続されるまでの、接続
		単位1秒	待ち時間を設定します。
			この時間内に接続されないと
			「NO CARRIER」がパソコンに返されます。
S9	キャリア検出の時間	ATS9= <n></n>	S9=6 (0.6秒)
	設定	(n =1 ~ 255)	相手モデムからのキャリアを検出する
		単位 0.1 秒	時間です。
			接続時に、この時間以上連続してキャリア
			が検出されると、回線が接続されます。
S10	キャリア断検出の	ATS10= <n></n>	S10=14 (1.4秒)
	時間設定	(n=1~255)	回線が接続中に、この時間以上連続して
		単位 1/50 秒	キャリアが検出できない場合、キャリア断
			として回線が切断されます。
			値が 255 の場合はキャリア断を無視しま
			す。(キャリアが切れても回線を切断しま
			せん)
Sn?	設定項目の一覧表示	ATSn?	設定されているSレジスタの内容を表示。

固定パラメータ

コマンド	内 容	固定値	説明
S3	復帰 (キャリッジ	16 進数で	復帰コードのキャラクタコードに設定さ
	リターン)	OD	れています。
	コードの文字設定		
S4	改行(ラインフィード)	16 進数で	改行コードのキャラクタコードに設定さ
	コードの文字設定	OA	れています。
S12	エスケープコードの	1秒	エスケープコード (+++) の前後のガード
	ガードタイム設定		時間設定が固定されています。
			エスケープコマンドの前後に、設定された
			ガード時間以上、データのない時間が必要
			です。なお、+と+の間はこの時間より短く
			なければなりません。

設定コマンド

			+¥ =D
コマンド	内容	書式	説明
Р	ダイヤル回線モード	ATP	ダイヤルをパルスで行うモードに設定し
	の設定		ます。
T	プッシュ回線モード	ATT	ダイヤルをトーンで行うモードに設定し
	の設定		ます。
&P	ダイヤルパルス	AT&P <n></n>	n=0,1 ダイヤルパルスを 10PPS にしま
	スピードの設定		す。
			n=2 ダイヤルパルスを 20PPS にしま
			す。
Z0	パラメータの読出	ATZ0	AT&WOで設定した各種のパラメータを読み
			出します。
&WO	パラメータの保存	AT&WO	各種のパラメータを保存します。
			次回立ち上げより自動的に読み出します。
&F	パラメータの初期化	AT&F	各種のパラメータを工場出荷時の初期値
			に戻します。
Е	コマンドエコー有無	ATE <n></n>	n=0 コマンドモード時パソコンから
	の設定		入力したコマンド文字をパソコンに返し
			ません。
			n=1 コマンドモード時パソコンから
			入力したコマンド文字をパソコンに返し
			ます。(初期値)
V	リザルトコード	ATV <n></n>	n=0 リザルトコードを数字表示に設
	タイプの設定		定します。
			n=1 リザルトコードを文字表示に設
			定します。(初期値)
Q	リザルトコード有無	ATQ <n></n>	n=0 リザルトコード有効(初期値)
			n=1 リザルトコード無し
			, , , , , , , , , , , , , , , , , ,
A	アンサーモードで	ATA	アンサーモードで回線に接続し、通信状態
'	フラッ・ピート 回線接続	,,,,,	になります。自動応答にしていない状態
	⊢ INVIX IN/C		で、応答する場合に使用します。
N	 通信速度の設定	ATN	N=0 : 300bps
IN	四口坯皮の設化	AIN	N=0 : 3000ps N=1 : 1200bps
			N=2 : 2400bps (初期値)

動作コマンド

型作 コマンド	内容	書式	説明
D	ダイヤルの実行	ATD <xxxxx></xxxxx>	指定した電話番号にダイヤル
	および	P :パルスダイヤル。	し、接続します。
	オリジネイトモー	(ダイヤル回線)	また、オリジネイトモードで強
	ドで接続	Τ:トーンダイヤル。	制的に接続する場合(専用回線
		(プッシュ回線)	等)はATDの後には何も付加
		':3 秒間、ダイヤル	しないで下さい。
		を待ちます。	
		0~9:	
		*、#:相手の電話番	
		号をダイヤルします。	
		ダイヤル番号を見やす	
		くするために、	
		「スペース」「 - 」が使	
		えます。 なお、「*」「#」	
		はトーンダイヤルのみ	
11	同始の技法(四州	使えます。	
Н	回線の接続 / 切断	ATH <n> 同始去现收</n>	
		N=0 回線を切断	
		│(オンフック)します。 │ N=1 回線 を 接 続	
		○ ○ ○	
0	オンラインモード	ATO	オンラインモード中にエスケー
	一に戻ります。	MIO	プコマンド「+++」によってコマ
			ンドモードになった時に、再び
			オンラインモードに戻るのに使
			います。
+++	エスケープ	+++	オンラインモードの時、パソコ
			ンから前後 1 秒間(S12 レジスタ
			設定 固定1秒)の時間をあけて、
			「+++」のコマンドが受信される
			と、回線を切断することなく、
			コマンドモードに戻ります。
			「+++」の前後に他の文字が入力
			されるとエスケープコマンドと
			判断されません。
%R	Sレジスタの一覧	AT%R <n></n>	現在設定されているSレジスタ
	表示		の一覧を表示します。
			n=0 現在の状態を表示しま
			す。
			n=1 ストアードプロファイ
			ルの状態を表示します。